

# 日本共産党 小平市議団 ニュース

No.171 2024年  
4・5月号

日本共産党小平市議員団 ☎341-1211 小平市役所内  
共産党控室呼び出し

みんなで力を合わせ  
憲法の条を守りましょう

総務委員  
鈴木 だいち  
☎070-2166-6260

環境建設委員長  
ほそや 正  
☎345-0818

厚生委員  
三輪 博美  
☎070-2806-7832

3月議会

2024年度  
予算可決

## 大地震から市民の命と 安全を守る対策の強化を!

各地で地震が起り、小平でも大地震に備え対策の強化が重要になっています。能登半島地震の教訓から住宅の耐震強化、身近なところに安全で安心して避難できる避難所の整備・拡充などを党市議団として強く要求しました。

- 実現
- 木造住宅耐震診断・耐震改修等の補助を充実

耐震診断上限額15万円・耐震改修上限額120万円



小川西グラウンド横防災倉庫を見学、防災備蓄や資機材等の説明を受けました

### 能登半島地震の教訓を 生かした防災対策を!

#### 【避難所生活の改善を要望】

高齢者、障害者、妊産婦、乳幼児等※スフィア基準に基づき安心して避難できる福祉避難所の拡充を求めています。

用語解説 ※スフィア基準とは、トイレの設置基準や男女別の必要数、避難所一人当たりの最小面積等、災害、被災等により生活するための国際的な最低基準。

### 小中学校 給食

すべての子どもたちの

## 完全無償化の実施を!



小中学校給食費の無償化が23区ではすべての自治体で、多摩地域でも西東京市・三鷹市・調布市・府中市・立川市・多摩市など加速度的に広がっています。

小平市でも公立・私立などすべての子どもたちの小中学校の給食費無償化の早急な実施を党市議団として強く要求し続けています。

### 福祉 教育・子ども子育て

実現

- 高齢者補聴器購入費助成上限額4万円

（対象：非課税世帯、65歳以上など）

非課税世帯や高齢者に限らず、補聴器を必要とするすべての方が利用できる制度への拡充を求めます

実現

- 15歳までの医療費無料（所得制限の撤廃）

（対象：非課税世帯、15歳以下など）

18歳まで医療費無料化・所得制限の早急な撤廃を求めています

実現

#### ・産後ケア

訪問型に加え、宿泊型・デイサービスも新たに拡充されました



### 平和の灯を絶やさない

- 毎年10人の子どもを広島平和記念式典に派遣

（対象：小中学生）

今、世界ではウクライナ侵略、ガザへの無差別攻撃により多くの市民が犠牲になっています。平和事業の取り組みはますます重要です。党市議団は毎年、広島平和学習の定員拡充など平和事業の継続・拡充を要望しています

3月議会

### 2件のPFAS請願が審査されました 1100筆以上の署名が集まる！

3月議会では2件のPFAS水汚染問題に関する請願が環境建設委員会（3月15日）で審査され、そのうちの1件は

鈴木だいち議員が筆頭紹介議員を務めました。しかし、審査の結果、次の議会に向けて新たな請願を提出する運びとな



りました。

党市議団は、これからも市民のみさんの命と健康を守っていくために、希望する市民の方への血液検査や井戸の調査の実施などPFAS水汚染問題に全力で取り組んでいきます！

